

図書館 だより



第二十号
平成 20 年
7 月 4 日発行

参考図書コーナーを ご利用ください!



みなさん、こんにちは。今週より七月に突入しました!七月と言えば・・・テスト期間やレポート提出がありますね。そこで、今回のお便りでは参考図書コーナーを紹介しします。授業で先生方が提示して下さった参考図書は、二階閲覧室の入り口に設置してある参考図書コーナーに、置いてあります。先生ごとに本が並んでるので、とても見つけやすいと思います。ぜひ利用してください。

お知らせ

近頃雨が多いせいか、カサの忘れ物が増えています。お帰りの際は、忘れ物がないか確認してくださいね。



ジャパンレッジ を使ってみよう!

図書館のデータベースの中に、『ジャパンレッジ』があります。皆さんは使った事がありますか? ジャパンレッジは、百科事典、辞書、ニュース等の様々な情報を検索できるデータベースです。正確性に優れていて、レポートや論文の資料集めとして使うには最適です。また、歴史や物の仕組みをアニメーションで解説してくれたり、世界の国家が聞けるコーナーなど楽しいコンテンツも満載です。ぜひ利用してみてください! 使い方など、わからないことがありましたら、カウンターまでどうぞ!

図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



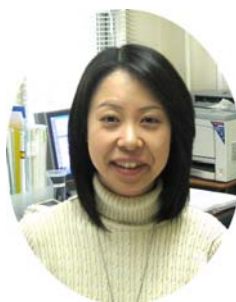
黒・・・閉館日 時間 8:45~18:00
 緑・・・土曜閉館日 時間 9:00~16:30
 青・・・夏季休業開館 時間 9:00~16:30
 赤・・・休館日

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介して下さった先生は、

文化心理学科

『高崎文子先生』です。



おススメ本

「罪と罰」

ドストエフスキー著

コメント

ドストエフスキーなんて一生読むことないだろうなあ・・・と思っていました。普段は軽いミステリーやくだらない小説など、ジャンクなものばかり読んでいて、文学大作や教養的な匂いがする本は敬遠してきました。だって暗くて、長くて、楽しくなさそうじゃないですか。

数年前に学会でロシアに行く機会があり、長い飛行機の中でロシアが舞台の小説でも読むか、とたまたま手にしたのが「罪と罰」でした。文庫本で上下巻あるのですが、全部読めるとは思っていまませんでしたので、上巻だけを持って旅に出ました。ところが、全く期待せずに読み始めた「罪と罰」がものすごく面白かったんです!

内容はまるでミステリー小説のようです。性格の悪い金貸しの婆さんを殺してしまう若い男の話で、最初から犯人はわかっていますが、彼が犯人だとバレてしまうの? 捕まってしまうの? とずっとドキドキしながらあつという間にストーリーに引き込まれていきました。ロシアにいる間に上巻は読んでしまい、下巻を持ってこなかったのをものすごく後悔したことを覚えています。ミステリーの要素以外にも、恋愛の要素もあり、また「正義とは何か」「殺人が正当化されることはあるのか」と真面目に考えながら読むことも出来ます。最後には「うおー! ドストエフスキーってすごい!」と叫びたいくらいでした。

最近、ドストエフスキーの「カラマゾフの兄弟」が読みやすい新訳となつて、若い人に売れているそうです。ちょっと敷居が高いなあと思っているみなさん、ぜひ面白い面白いですから機会があったらぜひ読んでみてください!